学校番号	３１４

令和８年度　数学科

教科	数学	科目	数学 A	単位数	3 単位	年次	1 年次
使用教科書	「NEXT 数学 A」　（数研出版）						
副教材等	「CONNECT 数学 I+A」　（数研出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

授業では課題に対して自ら考え、周りの人と協働で考える活動を行います。「課題を理解する→結果を予想する→解決の方向を構想する→解決する→解決の過程を振り返ってよりよい解決を考える」といった一連の過程で、自分の考えを発表したり、議論したりする数学的活動を行います。問題集の問題はまず自分で解いてみましょう。ただ答えを求めるだけでなく、途中式や考え方も書くようにしましょう。授業中のノートについては板書を書き写すだけでなく、授業のポイントや自身で気付いたことなども記入していきましょう。

2　学習の到達目標

数学的な見方・考え方を働かせ，数学的活動を通して，数学的に考える資質・能力を次のとおり育成することをめざす。

(1) 図形の性質,場合の数と確率についての基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに,数学と人間の活動の関係について認識を深め,事象を数学化したり,数学的に解釈したり,数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。

(2) 図形の構成要素間の関係などに着目し,図形の性質を見いだし,論理的に考察する力,不確実な事象に着目し,確率の性質などに基づいて事象の起こりやすさを判断する力,数学と人間の関わりに着目し,事象に数学の構造を見いだし,数理的に考察する力を養う。

(3) 数学のよさを認識し数学を活用しようとする態度,粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度,問題解決の過程を振り返って考察を深めたり,評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	図形の性質,場合の数と確率についての基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに,数学と人間の活動の関係について認識を深め,事象を数学化したり,数学的に表現・処理したりすることに関する技能を身に付けている。	図形の構成要素間の関係などに着目し,図形の性質を見いだし，論理的に考察する力,不確実な事象に着目し,確率の性質などに基づいて事象の起こりやすさを判断する力,数学と人間の関わりに着目し,事象に数学の構造を見いだし,数理的に考察する力を身に付けている。	数学のよさを認識し数学を活用しようとしたり,粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断しようとしたりしている。問題解決の過程を振り返って考察を深めたり,評価・改善したりしようとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	第1章　場合の数と確率	第1節　場合の数 1 集合の要素の個数 2 場合の数 3 順列 4 組み合わせ	a:和の法則・積の法則を利用して場合の数を求めることができる。 b:場合の数を求めるときに,適切な手段を選択することができる。 c:場合の数を効率よく求めるために、順列・組合せの考えを活用しようとしている。	定期考査 確認テスト	定期考査 提出ノート	提出ノート 振り返りシート
		第2節　確率 5 事象と確率 6 確率の基本性質 7 独立な試行と確率 8 条件付き確率 9 期待値	a:確率の基本性質を用いて,和事象や余事象の確率を求めることができる。 b:期待値の考えを理解し,具体的な２つの事柄のどちらが有利であるかの判断ができる。 c:期待値の考えを活用して,期待値が求められる事象に関心をもち,それらを比較しようとしている。	定期考査 確認テスト	定期考査 提出ノート	提出ノート 振り返りシート
		課題学習① 「モンティホール問題」	b:確率の考えを用いて,ゲームの有・不利について考察することができる。 c:日常の事象や社会の事象を数学的とらえ,考察しようとしている。		ワークシート レポート	ワークシート レポート 振り返りシート
2学期	第2章　図形の性質	第1節　平面図形 1　三角形の角の二等分線と辺の比 2　三角形の外心・内心・重心 3　チェバの定理・メネラウスの定理 4　円に内接する四角形 5　円と直線 6　2つの円 7　作図	a:三角形や円のさまざまな性質を,適切な表現を用いて証明することができる。 b:三角形の外心・内心・重心の性質や円の性質,チェバ・メネラウスの定理についていろいろな方法で考察することができる。 c:　三角形の外心・内心・重心の性質や円の性質,チェバ・メネラウスの定理に関心をもち,問題解決の際に活用しようとしている。	定期考査 確認テスト	定期考査 提出ノート	提出ノート 振り返りシート

		第2節　空間図形 8　直線と平面 9　多面体	a:空間における直線や平面の関係,多面体などに関する性質を相互に関連づけて理解している。 b:三角形の基本的な性質などを用いて,空間図形のいろいろな性質を見いだし,それらが成り立つ理由論理的に考察することができる。 c:空間における直線や平面の関係を空間図形の考察に活用しようとしている。	定期考査 確認テスト	定期考査 提出ノート	 提出ノート 振り返りシート
		課題学習② 「正多面体の種類」	b:図形の知識を用いて正五角形の作図方法について考察することができる。 c:コンパスと定規のみで多角形を作図することに関心をもち,図形に関する知識を活用しようとしている。		ワークシート レポート	ワークシート レポート 振り返りシート
3学期	第3章　数学と人間の活動	1　約数と倍数 2　素数と素因数分解 3　最大公約数･最小公倍数 4　整数の割り算 5　ユークリッドの互除法 6　1次不定方程式 7　記数法 8　座標の考え方	a:整数の性質や記数法,測量の方法を理解し,その利点を理解している。 b:整数の除法の性質から互除法の仕組みに気づくことができる。また,測量や位置の特定に必要な条件を考えることができる。 c:整数の性質や測量が人間の生活とどのようにかかわっているかに関心を持ち,調べようとしている。	定期考査 確認テスト	定期考査 提出ノート	 提出ノート 振り返りシート
		課題学習③ 「ゲーム･パズルの中の数学」	b:ゲームに勝つための戦略を数学的に考察することができる。 c:　ゲームやパズルといった日常の事象や社会の事象を数学的とらえ,考察しようとしている。		ワークシート レポート	ワークシート レポート 振り返りシート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度